広島県警察と広島大学との共同研究発表会「ええまちひろしま4つの視点」シンポジウムの開催について

報道機関各位

平成18年5月2日
国立大学法人広島大学
広報グループ広報課長

広島県警察と広島大学との共同研究発表会
“えぇまち　ひろしま4つの視点”シンポジウムの開催について

広島県警察と広島大学は、広島県が展開する「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動の一環として、平成17年度に両者が連携し取り組んだ、犯罪の起こりにくいまちづくりに向けた総合対策に関する研究について、“えぇまち　ひろしま4つの視点”と題して、下記のとおりシンポジウムを開催します。

このシンポジウムでは、4人の共同研究者が研究の成果を発表し、県民、事業者、防犯ボランティア団体、行政等の皆様と、「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動の定着と更なる発展に向けた意見交換を行います。

記

日　時：　平成18年5月20日（土）　13：30～16：00
場　所：　広島市青少年センター大ホール（広島市中区基町5−61）
主　催：　広島県警察、広島大学
後　援：　広島市、広島県防犯連合会、中国新聞社、NHK広島放送局

【共同研究発表】
○規範意識向上のための教育プログラムに関する研究
（広島大学大学院文学研究科　教授　越智　貢）
○ソーシャル・キャピタルの形成と犯罪防止に関する研究
（広島大学大学院総合科学研究科　教授　浦　光博）
○市民参加型犯罪予防活動に関する環境犯罪学的分析研究
（広島大学大学院社会科学研究科　助教授　吉中信人）
○安全・安心な広島県づくりに向けた効果的な情報戦略に関する研究
（広島大学地域連携センター　助教授　匹田　篤）

【お問い合わせ先】
広島大学地域連携センター　助教授　山本公平
TEL：082−424−6093
FAX：082−424−6057

Copyright(C) 2003−2014 広島大学
＊電話番号・所在地
<編集>：広島大学広報グループ
お問い合わせはこちら